

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月28日

上場会社名 株式会社ベクター
 コード番号 2656 URL <http://www.vector.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月9日

(氏名) 梶並 伸博
 (氏名) 梶並 京子
 配当支払開始予定日 未定

上場取引所 大
 TEL 03-5337-6711

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	2,540	—	25	—	36	—	△125	—
20年3月期第3四半期	2,392	29.2	35	—	37	—	△25	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△1,833.02	—
20年3月期第3四半期	△373.33	—

(注)21年3月期第3四半期は、「四半期決算短信」の適用初年度に当たるため対前年同四半期増減率は記載しておりません。なお、20年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率の一は、算出不能を表しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	3,025	2,385	76.6	33,899.58		
20年3月期	3,187	2,521	76.8	35,820.72		

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,317百万円 20年3月期 2,449百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注)21年3月期の期末(年間)の1株当たり配当金については、未定であります。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

通期	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無
 業績予想は開示しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 69,012株 20年3月期 69,012株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 636株 20年3月期 636株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 68,376株 20年3月期第3四半期 68,376株

※ その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年12月31日）におけるわが国経済は、原油・素材価格の高騰、サブプライムローン問題に端を発した米国景気の変調と国際金融資本市場の混乱など懸念材料が山積し、企業収益の悪化、設備投資の減退などで景況は急速に悪化いたしました。こうした状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益については、2,540,515千円（前年同期比6.2%増）となりました。また、利益状況については、営業利益は25,212千円（前年同期比29.0%減）となりましたが、連結会計期間毎の推移をみると第1四半期（平成20年4月1日～平成20年6月30日）が6,577千円の営業損失であったのに対して、第2四半期（平成20年7月1日～平成20年9月30日）は営業利益14,657千円、第3四半期（平成20年10月1日～平成20年12月31日）は営業利益17,133千円をそれぞれ計上し、収支は若干改善の方向にあります。この間人件費及び減価償却費を併せた固定費の売上高に対する割合は20.1%、19.1%、17.9%と低下をみせていることが寄与しています。一方、経常利益は主として外国投信の収益分配金などによる営業外収益11,979千円の寄与により、36,181千円（前年同期比2.9%減）となりました。また、オンラインゲーム事業部門のソフトウェアの減損損失など特別損失123,943千円の計上が響いたため、86,556千円の税金等調整前四半期純損失（前年同期は税金等調整前四半期純利益24,388千円）となりました。

この結果、法人税等を差し引いた四半期純損益は、純損失125,334千円（前年同期は純損失25,526千円）となりました。

次に、当第3四半期連結累計期間の事業のセグメント別販売実績についてみてみますと、主業のインターネット販売事業の販売金額は1,812,309千円（前年同期比2.9%減）となりました。インターネット販売事業は停滞気味の個人消費に関連する事業であり、ソフトダウンロード販売分野ではパソコン需要の一巡とソフトウェアへの関心度合の低下とあいまってプロレジ・サービスの販売金額が1,130,436千円（前年同期比7.4%減）、シェアレジ・サービスの販売金額が23,455千円（前年同期比29.3%減）となりました。ただ、ソフトパッケージ・ハードウェア販売については、パソコン周辺機器、メモリー類を主力商品としてヤフー、楽天など有力ショッピングモールサイトへの出店効果で658,417千円（前年同期比7.6%増）と堅調に推移いたしました。

（注）ソフトダウンロード販売の営業収益の計上方法は、シェアレジ・サービス（主として個人作者が制作したソフトを提供するもの）は利用者及び作者からの手数料（利用者からは利用毎に一定金額の手数料を徴収し、作者からはソフトの本体販売価格に一定料率を乗じた金額を手数料として徴収しております。）のみを計上しているのに対し、プロレジ・サービス（ソフトハウスなど法人作者の制作したソフトを利用者の発注に応じて仕入・販売するもの）は本体販売価格を売上高として計上しております。

一方、当社グループが経営の第2の柱として力を入れているオンラインゲーム事業についてはゲームソフト数9タイトルの稼動により売上高は、658,417千円（前年同期比84.4%増）となり、営業収益の18.8%を占めるにいたりました。ただ、利益面では、固定費の削減により、営業・経常損益は改善いたしました。また、ソフトウェアの減損損失計上により純損益は大幅な赤字となりました。

そのほか、サイト広告販売事業の売上高は、当社の運営するサイト上で展開するWeb広告、なかでもキーワード広告については当該部門の3分の1を占め、これまで底堅い推移をみせておりましたが、期末にかけて急速に減少をみせ、前年同期比11.4%減となるなど景況不振の影響を受け、167,915千円（前年同期比12.7%減）となりました。

また、その他の事業の売上高については、他社サーバー運用管理受託事業は落込み（前年同期比55.2%減）しましたが、当該部門の売上高の70%を占めているシェルパ・サービス（ソフトハウス向けに代金決済代行を含めたソフトダウンロード販売システムの提供する総合支援サービス）の売上高は前年同期比26.2%増となったことが寄与して、83,082千円（前年同期比10.6%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の事業のセグメント別販売実績

(単位：千円、%)

	21年3月期第3四半期		20年3月期第3四半期		(参考) 対前年同四 半期増減率	前連結会計年度 (20年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
インターネット販売事業	1,812,309	71.3	1,865,920	78.0	△2.9	2,499,413	76.4
うちプロレジ・サービス事業	1,130,436	44.5	1,220,726	51.0	△7.4	1,636,758	50.0
うちシェアレジ・サービス事業	23,455	0.9	33,161	1.4	△29.3	42,640	1.3
うちソフトパッケージ・ ハードウェア販売事業	658,417	25.9	612,032	25.6	7.6	820,014	25.1
オンラインゲーム事業	477,208	18.8	258,766	10.8	84.4	410,645	12.6
サイト広告販売事業	167,915	6.6	192,363	8.0	△12.7	260,502	8.0
その他の事業	83,082	3.3	75,116	3.1	10.6	101,131	3.1
合計	2,540,515	100.0	2,392,166	100.0	6.2	3,271,692	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状況の変動状況

当第3四半期連結累計期間末(平成20年12月31日)における総資産は3,025,726千円となり、前連結会計年度末に比べて161,577千円減少いたしました。流動資産は有価証券の売却に伴って現金及び預金が前連結会計年度末に比べて935,483千円積み増されましたが、2,525,437千円と前連結会計年度末に比べて8,328千円減少し、固定資産も500,289千円と前連結会計年度末に比べて153,249千円減少し、総資産減少の主たる要因となりました。

また、負債につきましては、負債合計が未払法人税等の減少などで640,279千円と前連結会計年度末に比べて25,780千円減少いたしました。

なお、純資産につきましては、株主資本は2,334,067千円と前連結会計年度末に比べて四半期純損失計上額相当額の125,334千円減少しております。また、負債合計の負債純資産合計に占める割合が前連結会計年度末の20.9%から21.2%に高まり、自己資本比率は前連結会計年度末の76.8%から76.6%にやや低下いたしました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間において現金及び現金同等物は、期末残高が1,947,849千円と期首残高の1,012,126千円に比べ935,722千円増加いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第3四半期連結累計期間は小計段階で112,380千円の収入となりましたが、受取利息及び受取配当金が10,725千円、法人税等の支払額が91,348千円となり、差引き31,758千円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出88,445千円などがありましたが、有価証券の売却による収入1,000,712千円により、903,992千円の収入となりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせた純現金収支(フリーキャッシュ・フロー)は、935,750千円の黒字(収入超過)となり、キャッシュ残高の増加の主たる要因となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金支払により27千円の支出となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、インターネット関連の新規性の強い事業を展開しており、公表するにたる業績予想が立てにくいいため、業績予想は開示しておりませんが、期末又は四半期末に近づき予想の開示が可能になった時点で速やか開示いたします。その開示を行なう時期については現時点では未定であります。したがって、当期の21年3月期の期末(年間)の1株当たり配当金については未定であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,867,093	931,610
売掛金	397,932	382,007
有価証券	80,756	1,087,412
商品	18,877	10,154
その他	160,777	122,580
流動資産合計	2,525,437	2,533,765
固定資産		
有形固定資産	39,529	56,019
無形固定資産		
のれん	62,503	76,566
その他	134,975	251,992
無形固定資産合計	197,478	328,558
投資その他の資産	263,281	268,961
固定資産合計	500,289	653,538
資産合計	3,025,726	3,187,304
負債の部		
流動負債		
買掛金	388,964	350,853
未払法人税等	5,360	74,002
引当金	14,265	25,284
その他	223,059	206,927
流動負債合計	631,649	657,068
固定負債		
引当金	8,629	8,991
固定負債合計	8,629	8,991
負債合計	640,279	666,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,552	983,552
資本剰余金	1,372,550	1,372,550
利益剰余金	72,916	198,251
自己株式	△94,952	△94,952
株主資本合計	2,334,067	2,459,401
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16,149	△10,124
評価・換算差額等合計	△16,149	△10,124
少数株主持分	67,529	71,967
純資産合計	2,385,447	2,521,244
負債純資産合計	3,025,726	3,187,304

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業収益	2,540,515
営業費用	2,515,303
営業利益	25,212
営業外収益	
受取利息	1,374
受取配当金	9,350
その他	1,254
営業外収益合計	11,979
営業外費用	
株式交付費	532
為替差損	477
営業外費用合計	1,010
経常利益	36,181
特別利益	
新株予約権戻入益	1,206
特別利益合計	1,206
特別損失	
減損損失	116,080
その他	7,863
特別損失合計	123,943
税金等調整前四半期純損失(△)	△86,556
法人税、住民税及び事業税	24,978
法人税等調整額	18,237
法人税等合計	43,216
少数株主損失(△)	△4,437
四半期純損失(△)	△125,334

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
営業収益	899,757
営業費用	882,623
営業利益	17,133
営業外収益	
受取利息	206
その他	379
営業外収益合計	586
営業外費用	
株式交付費	148
為替差損	461
営業外費用合計	610
経常利益	17,109
特別利益	
新株予約権戻入益	1,206
特別利益合計	1,206
特別損失	
減損損失	116,080
投資有価証券評価損	1,159
特別損失合計	117,239
税金等調整前四半期純損失(△)	△98,923
法人税、住民税及び事業税	3,491
法人税等調整額	6,473
法人税等合計	9,964
少数株主損失(△)	△516
四半期純損失(△)	△108,371

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△86,556
減価償却費	87,421
減損損失	116,080
のれん償却額	14,063
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△361
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,019
受取利息及び受取配当金	△10,725
投資有価証券評価損益(△は益)	3,064
ソフトウェア除却損	3,037
売上債権の増減額(△は増加)	△53,853
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,723
仕入債務の増減額(△は減少)	33,064
預り金の増減額(△は減少)	17,617
未払消費税等の増減額(△は減少)	△695
その他	9,967
小計	112,380
利息及び配当金の受取額	10,725
法人税等の支払額	△91,348
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,758
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,672
無形固定資産の取得による支出	△88,445
無形固定資産の売却による収入	500
有価証券の売却による収入	1,000,712
投資有価証券の売却による収入	19
その他	△7,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	903,992
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△27
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	935,722
現金及び現金同等物の期首残高	1,012,126
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,947,849

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

(5) 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
会計方針の変更	<p>棚卸資産の評価に関する会計基準の適用 評価基準は原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)によっております。 商品 移動平均法</p> <p>「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。 この結果、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。 なお、セグメント情報に与える影響も軽微であります。</p>

(6) 注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)		前連結会計年度末 (平成20年3月30日)	
有形固定資産の減価償却累計額	121,817千円	有形固定資産の減価償却累計額	104,584千円

(四半期連結損益計算書関係)

当第3四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
営業費用の主なもの	
インターネット販売原価	1,424,258千円
オンラインゲームロイヤリティ	95,692
コンテンツ費用	10,268
支払手数料	144,663
広告宣伝費	60,439
役員報酬	52,573
給与手当・賞与	335,129
株式報酬費用	1,206
賞与引当金繰入	13,204
退職給付費用	1,066
福利厚生費	47,071
業務委託費	27,601
通信費	54,226
租税公課	6,270
減価償却費	87,421
長期前払費用償却費	1,125
のれん償却額	14,063
保守修理費	3,142
旅費交通費	5,845
地代家賃	56,137
賃借料	490
水道光熱費	8,800
消耗品費	2,514

当第3四半期連結会計期間

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
営業費用の主なもの	
インターネット販売原価	510,742千円
オンラインゲームロイヤリティ	34,148
コンテンツ費用	3,652
支払手数料	55,883
広告宣伝費	19,509
役員報酬	15,932
給与手当・賞与	125,281
株式報酬費用	804
賞与引当金繰入	△11,361
退職給付費用	308
福利厚生費	15,607
業務委託費	7,008
通信費	18,498
租税公課	1,938
減価償却費	31,835
長期前払費用償却費	420
のれん償却額	4,687
保守修理費	1,074
旅費交通費	2,151
地代家賃	19,533
賃借料	198
水道光熱費	2,654
消耗品費	889

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲 記されている科目の金額との関係 (平成20年12月31日現在)	
現金及び預金勘定	1,867,093
有価証券	80,756
現金及び現金同等物	1,947,849

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結会計期間末(平成20年12月31日)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(有価証券関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成20年12月31日)

時価のある外国投信などその他有価証券が企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、当該有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額に前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(千円)	四半期連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
その他有価証券 株式	168,987	141,758	△27,229
計	168,987	141,758	△27,229

(デリバティブ取引関係)

当社グループはデリバティブ取引を行っていないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

平成20年12月29日開催の取締役会において、平成20年9月9日付にて会社法に基づき付与・発行した新株予約権(以下、「本新株予約権」という)について平成20年12月31日付にて取得及び消却することを決議し、当該日に取得及び消却いたしました。

(1) 本新株予約権を取得及び消却する理由

当社は、当社取締役、監査役及び幹部従業員に対し、本新株予約権を発行しましたが、当該割当契約書第10条第2項に定めた「新株予約権の取得事由及び取得条件(注)」に基づき、本新株予約権の全部を取得し、併せてその全てを消却することいたしました。

(注) 新株予約権割当日から新株予約権を行使することができる期間の開始日である平成22年9月10日の前日までの間に、大阪証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値が一度でも権利行使価格の50%(1円未満の端数は切上げ)を下回った場合において、当社取締役会が取得する日を決めたときは、当該日が到来することをもって、当社は当該新株予約権を無償で取得することができる。

(2) 取得及び消却する本新株予約権の概要

- ①本新株予約権の数 876個(目的となる株式の数は1個につき1株)
- ②本新株予約権の割当日 平成20年9月9日
- ③本新株予約権と引換えに払込む金額 金銭の払込みを要しない
- ④本新株予約権の行使期間 平成22年9月10日から平成26年9月9日まで
- ⑤本新株予約権の行使時の払込金額 1個(1株)につき44,207円

(3) 取得及び消却の内容

- ①取得価額 無償
- ②取得及び消却する本新株予約権の数 876個(株)
- ③取得日及び消却日 平成20年12月31日
- ④取得及び消却の根拠となった株価 平成20年12月22日終値 22,020円

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	インターネット 販売事業 (千円)	オンライン ゲーム事業 (千円)	サイト広告 販売事業 (千円)	その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に 対する売上高	651,415	164,642	53,348	30,350	899,757	—	899,757
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	50	846	48	—	945	(945)	—
計	651,465	165,489	53,397	30,350	900,702	(945)	899,757
営業利益又は営業損失 (△)	22,477	△4,226	23,140	17,364	58,757	(△41,624)	17,133

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の内容

- (1) インターネット販売事業 ソフトダウンロード販売（プロレジ・サービス、シェアレジサービス）、パソコン・同周辺機器、家庭用電気機器並びに健康関連商品など（ハードウェア）及びパッケージソフトの販売
- (2) オンラインゲーム事業 オンラインゲームの企画・運営・配信
- (3) サイト広告販売事業 Web広告販売、メール広告販売
- (4) その他の事業 他社サーバー運用管理受託業務、シェルパ業務（ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス）など。

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	インターネット 販売事業 (千円)	オンライン ゲーム事業 (千円)	サイト広告 販売事業 (千円)	その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,812,309	477,208	167,915	83,082	2,540,515	—	2,540,515
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	493	4,150	832	—	5,476	(5,476)	—
計	1,812,802	481,358	168,747	83,082	2,545,991	(5,476)	2,540,515
営業利益又は営業損失(△)	61,729	△58,603	80,309	46,235	129,670	(△104,458)	25,212

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の内容

- | | |
|-----------------|---|
| (1) インターネット販売事業 | ソフトダウンロード販売（プロレジ・サービス、シェアレジサービス）、パソコン・同周辺機器、家庭用電気機器並びに健康関連商品など（ハードウェア）及びパッケージソフトの販売 |
| (2) オンラインゲーム事業 | オンラインゲームの企画・運営・配信 |
| (3) サイト広告販売事業 | Web広告販売、メール広告販売 |
| (4) その他の事業 | 他社サーバー運用管理受託業務、シェルパ業務（ソフトハウス向けダウンロード販売総合支援サービス）など。 |

2 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月30日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

連結会社が全て本邦に所在するため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3 海外売上高

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
33,899円58銭	35,820円72銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第3四半期連結会計期間 末(平成20年12月31日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
四半期連結貸借対照表上の純資産の部の合計額(千円)	2,385,447	2,521,244
普通株式に係る純資産額(千円)	2,317,917	2,449,277
差額の内訳(千円)		
少数株主持分	67,529	71,967
普通株式の発行済株式数(株)	69,012	69,012
普通株式の自己株式数(株)	636	636
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	68,376	68,376

2. 1株当たり四半期純損失及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

第3四半期連結累計期間

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
1株当たり四半期純損失	1,833円02銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

(注) 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益算定上の基礎

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失(千円)	125,334
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る四半期純損失(千円)	125,334
普通株式の期中平均株式数(株)	68,376
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含まなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—

第3四半期連結会計期間

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
1株当たり四半期純損失	1,584円93銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

(注)1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益算定上の基礎

項目	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失(千円)	108,371
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る四半期純損失(千円)	108,371
普通株式の期中平均株式数(株)	68,376
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—

(重要な後発事象)

当社は平成21年1月29日開催予定の臨時株主総会において承認を受けることを条件に連結対象の100%子会社株式会社ベルクスを吸収合併する旨、平成20年11月14日開催の取締役会で決議しております。

なお、株式会社ベルクスは、合併予定日の時点で債務超過状態となる可能性があるため、会社法第795条第2項に基づき、臨時株主総会を開催するものであります。

1 合併の目的

オンラインゲーム事業の強化並びに経営資源の一層の効率化を図る。

2 合併の趣旨

(1) 合併の日程

合併契約書承認取締役会	平成20年11月14日
合併契約書締結日	平成20年11月14日
合併契約承認株主総会開催日	平成21年1月29日
合併予定日(効力発生日)	平成21年2月1日

(2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式であり、株式会社ベルクスは解散する。

(3) 会社財産の引継

株式会社ベルクスは、効力発生日の前日現在の一切の資産、負債及び権利義務を効力発生日に当社に引継、当社はこれを承継する。

(参考)

吸収合併する株式会社ベルクスの資産・負債の状況(平成20年12月31日現在)

資産	金額(千円)	負債・純資産	金額(千円)
流動資産	173,606	流動負債	100,743
固定資産	89,787	固定負債	200,597
		純資産	△37,947
合計	263,393	合計	263,393

(注)固定負債のうち200,000千円は親会社(当社)よりの長期借入金であります。

「参考資料」

前四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間末 (平成19年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金		846,525		950,079	
2 売掛金		284,222		251,265	
3 有価証券		1,035,423		1,230,801	
4 前渡金		18,884		29,016	
5 前払費用		7,683		8,360	
6 繰延税金資産		5,022		9,156	
7 未収入金		59,295		61,327	
8 その他の流動資産		3,962		773	
流動資産合計			2,261,018		2,540,780
					86.7
II 固定資産					
1 有形固定資産	※1				
(1) 建物		2,046		2,305	
(2) 車両運搬具		1,578		2,074	
(3) 器具備品		29,334		33,304	
有形固定資産合計			32,959		37,685
					1.3
2 無形固定資産					
(1) ソフトウェア		98,849		151,536	
(2) ソフトウェア 仮勘定		5,773		3,500	
(3) その他の 無形固定資産		692		862	
無形固定資産合計			105,315		155,898
					5.3
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券		32,342		33,023	
(2) 関係会社株式		340,059		87,927	
(3) 長期貸付金		200,000		—	
(4) 長期前払費用		834		1,304	
(5) 繰延税金資産		45,737		45,252	
(6) 敷金		27,765		27,765	
投資その他の 資産合計			646,739		195,273
					6.7
固定資産合計			785,013		388,857
					13.3
資産合計			3,046,032		2,929,638
					100

区分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間末 (平成19年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金		235,795		226,077	
2 未払金		28,989		37,210	
3 未払費用		9,883		8,936	
4 未払法人税等		47,857		6,891	
5 未払消費税等		12,333		7,454	
6 預り金		105,102		101,345	
7 賞与引当金		6,298		13,348	
8 その他の流動負債		8		—	
流動負債合計		446,270	14.7	401,265	13.7
II 固定負債					
退職給付引当金		7,484		6,972	
固定負債合計		7,484	0.2	6,972	0.2
負債合計		453,755	14.9	408,237	13.9
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金		983,552	32.3	983,552	33.6
2 資本剰余金		1,372,550	45.1	1,372,550	46.9
3 利益剰余金		324,011	10.6	256,746	8.8
4 自己株式		△94,952	△3.1	△94,952	△3.2
株主資本合計		2,585,161	84.9	2,517,896	85.9
II 評価・換算差額等					
その他有価証券 評価差額金		7,115		3,504	
評価・換算差額等 合計		7,115	0.2	3,504	0.1
純資産合計		2,592,276	85.1	2,521,401	86.1
負債純資産合計		3,046,032	100	2,929,638	100

前四半期連結損益計算書

1 前第3四半期連結累計期間

		前第2四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	
I 営業収益			2,392,166
II 営業費用			2,356,644
営業利益			35,521
III 営業外収益			
受取利息		1,527	
受取配当金		18	
有価証券利息		952	
その他の営業外収益		1,489	3,987
IV 営業外費用			
株式交付費		381	
為替差損		422	
事業所移転費用		1,443	2,247
経常利益			37,262
V 特別損失			
固定資産除却損		10,501	
投資有価証券評価損		2,372	12,874
税金等調整四半期純利益			24,388
法人税、住民税及び事業税		48,977	
法人税等調整額		1,472	50,449
少数株主損失(△)			△534
四半期純損失(△)			△25,526

(営業費用のうち主なもの)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	
インターネット販売原価	1,439,247千円
オンラインゲームロイヤリティ	47,452
コンテンツ費用	9,074
支払手数料	136,080
広告宣伝費	27,972
役員報酬	47,528
役員退職言慰労金	2,000
給与手当・賞与	296,451
賞与引当金繰入	10,390
福利厚生費	35,365
業務委託費	43,772
通信費	63,806
租税公課	6,366
減価償却費	60,999
長期前払費用償却費	948
のれん償却額	12,500
保守修理費	4,378
地代家賃	46,420
賃借料	1,253
水道光熱費	7,624
消耗品費	3,610

2 前第3四半期連結会計期間

		前第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	
I 営業収益			851,929
II 営業費用			830,960
営業損失(△)			20,969
III 営業外収益			
受取利息		44	
有価証券利息		37	
その他の営業外収益		378	460
IV 営業外費用			
為替差損		164	164
経常損失(△)			21,265
V 特別損失			
投資有価証券評価損		2,372	2,372
税金等調整四半期純損失(△)			18,893
法人税、住民税及び事業税		18,858	
法人税等調整額		2,606	21,465
少数株主利益			2,347
四半期純損失(△)			△4,919

(営業費用のうち主なもの)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)	
インターネット販売原価	486,150千円
オンラインゲームロイヤリティ	23,276
コンテンツ費用	2,907
支払手数料	52,287
広告宣伝費	8,496
役員報酬	17,815
給与手当・賞与	126,598
賞与引当金繰入	△8,168
退職給付費用	△561
福利厚生費	13,949
業務委託費	14,500
通信費	18,650
租税公課	1,903
減価償却費	23,332
長期前払費用償却費	306
のれん償却額	4,687
保守修理費	1,382
地代家賃	18,055
賃借料	371
水道光熱費	2,720
消耗品費	910

前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前四半期純利益		24,388
2 減価償却費		60,999
3 のれん償却額		12,500
4 貸倒引当金の増減額(減少:△)		△0
5 退職給付引当金の増減額 (減少:△)		512
6 賞与引当金の増減額(減少:△)		△4,254
7 受取利息及び受取配当金		△2,498
8 固定資産除却損		10,501
9 有価証券売却益		△320
10 投資有価証券評価損		2,372
11 売上債権の増減額(増加:△)		△88,096
12 たな卸資産の増減額(増加:△)		△10,457
12 仕入債務の増減額(減少:△)		△22,802
13 預り金の増減額(減少:△)		4,117
14 未払消費税等の増減額(減少:△)		4,790
15 その他		7,934
小計		△311
16 利息及び配当金の受取額		2,602
17 法人税等の支払額		△6,844
営業活動による キャッシュ・フロー		△4,553
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有価証券の取得による支出		△200,661
2 有価証券の売却による収入		400,842
3 新規連結子会社株式の取得による 支出		△100,000
4 有形固定資産の取得による支出		△10,114
5 無形固定資産の取得による支出		△66,216
6 営業譲受による支出		△80,000
7 敷金預入れによる支出		△25,056
8 その他		△528
投資活動による キャッシュ・フロー		△81,733
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額		△44
財務活動による キャッシュ・フロー		△44
IV 現金及び現金同等物の増減額 (減少:△)		△86,331
V 現金及び現金同等物の期首残高		1,198,605
VI 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		1,112,273